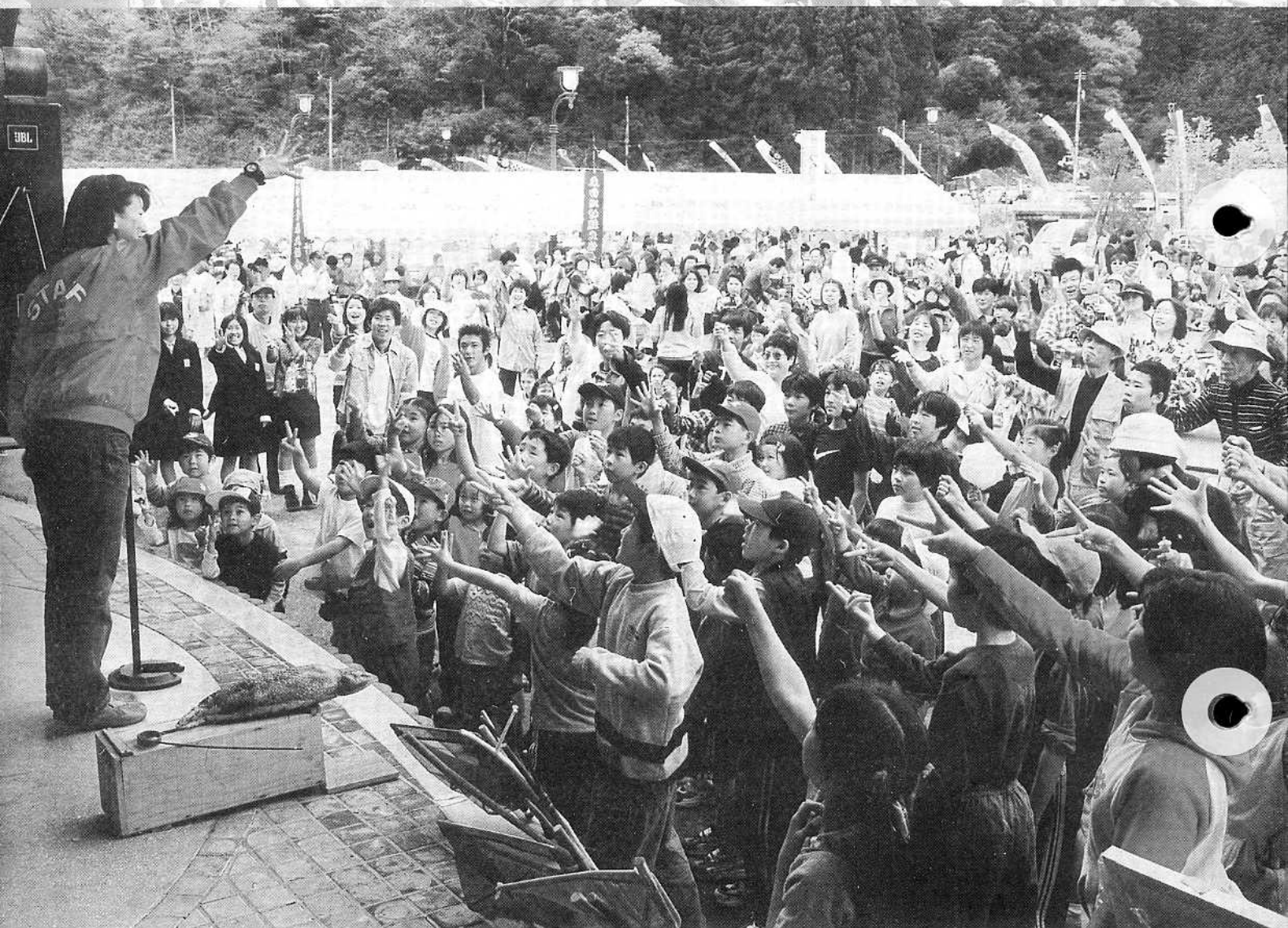


広報

ひかりがわ



「じゃ〜ん、け〜ん、ほい！」

5月3日に行われた「つちのこフェスタ2001」でのじゃんけん大会の様子。

昨年から、メイン会場とつちのこ搜索会場の2会場で行われているこのイベント。この日、メイン会場である中川原水辺公園に集ったのは、およそ1,200人。このうち100人が「つちのこ搜索隊」として搜索会場へと向かいましたが…結果はいかに？

(関連記事6ページに記載)

5

No.

479

2001

芽吹きの春

茶の里会館 本格始動!

陰地地内に東の玄関口として整備された茶の里会館及び茶の里会館茶工房が、去る四月十四日にオープンしました。



東の玄関口 ついに完成

「春」の日和となった四月十四日、来賓や工事関係者、地元集落の皆さんなど約三百名が出席して、竣工式が行われ、村長から(有)新世紀工房の安江泉治副社長に管理委託書が手渡されました。

今回、お披露目になったのは、お茶の販売や地域の人との交流を担う「茶の里会館」と、東白川産の



「せーの、よいしょ!」いよいよオープンです。

茶葉のみを取り扱い、最新の設備と卓越した技術で製品づくりを行う「茶の里会館茶工房」の二棟です。

正午には、式典の終了と同時に施設が開放され、外で待ちかねていた人たちが会館へと動きだし、会場全体が活気にあふれていました。

この「総合交流ターミナル茶の里会館」は、農村資源活用農業構造改善事業によって、はなのき公園、つちのこ公園に次ぐ第三段の事業として地元の皆さんや地主の方の協力で、陰地に整備されたものです。ここは、本村の特産物である緑茶の流通発信拠点として、村・製茶組合・農協の協力の基に(有)新世紀工房が管理運営を行っています。



厳選された茶器が展示されています。

「また来るよ」

出だしは好調

「お茶のことならなんでもおまかせ下さい」

そのキャッチフレーズに誘われたのか、オープン初日は村内外から約六百人の皆さんが来場。「今日はどちらから?」と訪ねると「可児からです」「七宗町ですよ」「名古屋から…」と遠方から足を運んでくれた方もみえました。

この日はオープン記念ということもあり屋外では、とん汁、いも餅、蒸しパン、アマゴの炭火焼な



どの特設バザーを開催。てんとうむしガーデン組合による新鮮野菜の販売も行われ、会場をにぎわしていました。

一方、屋内会場である館内はというと……こちらも催しが盛りだくさんで、高級白川茶が試飲できる「お試しコーナー」や、茶器の展示販売。「ひがし白川茶」と名づけられた純度一〇〇%の東白川産の煎茶が加工直売されていました。会館の一角にある喫茶室・茶香里庵では「朝霧しずく茶」という新しい煎茶の楽しみ方が体感でき「こんな飲み方は初めて」となかなかの評判。白川茶屋による業界初・果肉入りソフトクリームは、子どもから大人まで多くの人に好評で人気を集めていました。

会館に訪れた人に感想を聞いてみると、「お茶の試飲は嬉しいです。飲んで後悔しないですからね」「建物の「木」の雰囲気落ち着く」「下呂に行く途中、偶然見つけて寄ってみたけど、なかなかいいんじゃない。また来るよ」と出だしは好調のようです。

新ブランド名 「ひがし白川茶」

このように、茶の里会館の第一印象は良いようですが、中には「茶の里会館って、普通のお土産屋さんなの？」という声もありました。

確かに今回、注目を集めたのは交流を担う茶の里会館でしたが、会館で販売されている全ての煎茶は茶の里会館茶工房で加工し、製品化さ



大盛況な喫茶室「茶香里庵」

れたもの。工場見学をされた方からは「ここで作られたお茶が会館に並んでるのね」「加工直売だ」といった声がありました。

村内で育てられた生葉を、村内で荒茶加工し、村内（茶工房）で仕上げ加工をして製品化する純粋な東白川産の煎茶なのです。

この村ぐるみによる自園・自製・自販体制により、村内の皆さんは自分たちの村で作ったお茶を飲むことが出来ますし、村外の方には白川茶の新ブランド「ひがし白川茶」を飲んでいただけることになりました。

「お茶のことならなんでもおまかせ下さい」をモットーに東の玄関口として、村内の皆さんや村外の方との交流の拠点として、期待が寄せられています。

◆ 店内のご紹介 ◆

- ひがし白川茶コーナー……ひがし白川茶の直売コーナー。全商品が揃っています。
- 茶香里庵……『最高級白川茶』と話題の『しずく茶』をお楽しみください。
- 茶香里茶屋……白川茶屋による自慢のおばちゃんの味や、田舎新感覚のファーストフードを販売。
- 山里の幸……てんとうむしガーデン組合が出店し朝採り新鮮野菜など、野山の幸を販売。
- 茶器コーナー…「道の駅」どんぶり会館直入本場美濃焼の茶器が揃っています。
- 特産品コーナー…ふるさと企画など無添加の人気特産品が揃っています。
- 情報コーナー…村内、村外のおもしろ情報があります。

こちらも本格始動！
 有限会社 NEW CENTURY
新世紀工房

茶の里会館を管理運営していく(有)新世紀工房。何をやる会社なの？私たちと関係があるの？皆さんの声に応えるため、安江雅信館長に伺いました。

——四月十四日、茶の里会館がオープンしました。

安江 皆さんのご協力を得て、無事にオープンすることができました。オープン初日に、村内外から約六百人も皆さんに來場していただきましたことはとても嬉しく感じています。なかでも、多くの村内の皆さんにご來場いただけただけことは、新世紀工房にとって意義のあることでした。単なるお土産売り場ではなく、村内の皆さんにとって価値のある施設でありたいと思っています。——地元に着した施設ということですね。
安江 そうです。新世紀工房には「お茶・農業・物産」の三本の柱

がありますが、その全ては地域の皆さんの協力があって初めて成り立つもの。地域の皆さんと新世紀工房、両者の関係をより良いものにしていきたいと思っています。——その新世紀工房が本格的に動き出して一週間が経ちますが、実際に動き出してどうですか？
安江 交流物販という新しい事業が加わりましたが、営業面での人の協力が不可欠ということ、なおかつ村民の皆さんの理解を得て運営していくことの大切さを痛感しています。また、総合交流ターミナルとしての機能を最大限に生かし、より多くの皆さんに有効活用していただけるように、(思考錯誤)の毎日です。

——先ほど「三本の柱」という言葉が出てきました。
安江 村内で作られたお茶を、村内で加工・製品化して販売する『茶加工販売部門』、機械化営農をはじめとする各種農作業をサポートする『農業環境サポート部門』、ひがし白川茶や特産物の販売をする『交流物販部門』、この三本の柱があり、三つがまとまって初めて一つの会社となります。お茶の加工販売は去年から稼働していますが、茶の里会館の完成にあわせ、

農業サポートと交流物販の二つが加わり、(有)新世紀工房の全容がそろったわけです。——それぞれの部門は、どのような働きをしているのですか？
安江 農業環境サポート部門では、今まで組合が行っていた機械化営農事業に加えて、遊休農地防止対策事業、農業ヘルパー派遣事業などを行い、今までもよりも広範囲な業務をしています。

茶加工販売部門は、去年の四月から実際に動き出している部門です。新しい機械の導入と、専門の技術と知識を持った社員の力により、より良い煎茶が皆さんに提供できるようになりました。交流物販部門では、より多くの人に訪れていただき、人と人との交流ができるよう、ひがし白川茶や茶器、村の特産品などを販売しています。白川茶屋、てんとうむしガーデン組合といった地元の団体にも常時出店という形でご協力いただいております。——三本の柱が完成したことにより、大きな変化がありましたか？
安江 純度一〇〇%の東白川産の煎茶「ひがし白川茶」を登場させることにより、農家の皆さんのお茶に対する意識が大きく変わりました。

した。東白川産のお茶を紹介する「お茶売り隊」という組織に参加し、生産農家の皆さんは、自分が作ったお茶の売り込みに意欲的に取り組んでいただいています。ふるさとに対して、自分に対して、ひがし白川茶に対して自信をもっているからこそ出来ることだと思います。
 ——意識の向上ですか。これからが楽しみです。
安江 地域の皆さんの頑張りに対応できるよう、そしてお手伝いできるよう新世紀工房も努力していきます。もちろん、お茶だけでなく農業サポートに関しても同じことです。新世紀工房では「村内の人に役立つこと。村外の人が求めるもの」を提供していきます。そうすることによって、より広範囲に交流の和が広がっていくものだと思います。皆様の身近な存在。それが新世紀工房なのではないでしょうか。

——ありがとうございます。
 ——ありがとうございます。



むらづくり 出前講座

あなたの地域へ

『出前』します。

村では平成十三年四月から新しい事業として「出前講座」をスタートしました。

村の情報公開として現況や将来展望、また、さまざまな制度、くらしに密着した事業などの説明を、役場の担当者が直接指定された場所へ指定された時間に訪問し、ご希望されたお話をわかりやすく説明いたします。

使いやすく、親しみやすい講座にしたいと考えておりますので、地域や職場、友達同士のグループや、サークルなどで気軽にご利用下さい。

ご注文お待ちしております。



平成13年度「むらづくり出前講座」主なメニュー



テーマ	講座名	
村政	間近に迫る市町村合併	人口対策事業の成果
安全	身近な防火と防災	使えますか“消火栓”
生活	悪徳商法には気をつけて	暮らしと税金
子育て	子育てアドバイス	3歳までのしつけ
健康	ホネホネ元気講座	親子でできるおやつづくり
福祉	誰でもできる介護の方法	村の在宅介護サービスについて
環境	資源を活かすゴミ分別	わが家のガーデニング
建設	地籍調査って何？	土砂災害から地域を守る「治山・砂防・急傾斜事業」
経済	農地転用のイ・ロ・ハ	健康野菜をつくりませんか
医療	病気を知って強くなる！ (各種あり)	ちょっとためになる話①～③
教育	学校週5日制と総合学習について	チャレラン大会出前します

※上記以外にもいろいろな講座を用意しております。

◇対象者／村内に在住・在勤されている十八歳以上の方で十人以上で構成された団体やグループ、集落、事業所などです。

◇会場／会場の確保は、すべて注文される方をお願いいたします。個人宅でも構いませんが、村内に限りません。

◇注文／受講を希望される場合は、実施日の十四日前までに内容をメニューから選んで教育委員会事務局へご連絡ください。ただ

し、都合により希望日の変更をお願いする場合があります。

◇時間／午前九時から午後九時まで(日・祝祭日及び十二月二十七日から一月五日を除く)一回二時間以内です。

◇受講料／無料です。

◇注文先／教育委員会事務局
TEL(78) 3111 有2
172

はじめての パソコン教室

一緒にワクワクドキドキしませんか？
「パソコンなんて触ったこともない」という皆さんを対象にしてインターネットを使った初歩的なパソコン教室(1丁講習)を開催します。

- ◆対象者／村内に在住または、在勤でパソコン初心者の方(二十歳以上)の方ならどなたでも受講できます。
 - ◆クラス編成／「六十歳以上クラス」「レディースクラス」「一般クラス」
 - ◆定員／一クラスあたり二十人
 - ◆受講料／無料です。
 - ◆会場／はなのき別館情報室
 - ◆講師／一教室あたり、講師三人が担当します。
 - ◆期間／平成十三年五月～十一月
 - ◆申込方法／教育委員会事務局までお電話くださいTEL(78) 3111 有2172
 - ◆第一期生募集／①六十歳以上クラス、②レディースクラスの平日コース(①午後二時から、②午後七時から)
 - ◆開催期日／五月二十四日、二十九日、六月五日、七日
 - ◆申込締切／平成十三年五月十八日
- ※第二期生募集は後日お知らせします。

元気村の『出来事情報』

初日が肝心!? 各園の入園式



越原保育園の新入園児たち

園式が行われました。まだ慣れない園の雰囲気、この日の主役である子どもたちの表情は少々緊張さみ。だからといって大人しくしているはずもなく、両園ともにぎやかな式になりました。「うえくん。おかあさん。」「ほら、そこにお母さんいるよ」「うあああくん」泣きじゃくる子どもと、それをあやす先生。騒々しくもほのぼのとした雰囲気のみつば保育園。新入園児に男の子が多いということもあってか、終始落ち着きのない？元気がいっぱいな越原保育園。微笑ましい春のひとつときでした。



▲みつば保育園での記念撮影

四月六日、村内にある二つの保育園では、みつば保育園十四名、越原保育園十一名の新入園児を迎えて入

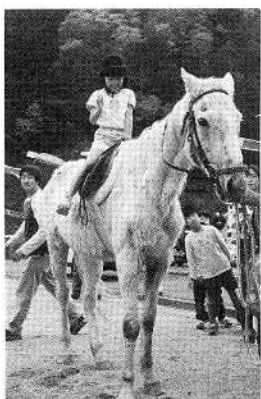
賞金112万円！ つちのこ搜索大作戦



▲天候に恵まれた搜索活動

園をメイン会場として行われました。前日から当日の早朝まで降り続いた雨も開会式前には完全に止み、青空に恵まれたなか、村内外から約千二百人が集いました。

メイン会場では、会場全体を囲むように各種バザーのテントが軒を並べ、じゃんけん大会や、東白川中学校ブラスバンド部の演奏がステージで行われました。その他にも、飛んで跳ねての不思議空間「ふわふわロボコン」や、全身ずぶ濡れになるほどに真剣になった「マ



▲初めての乗馬に緊張さみ

スつかみ、初めての経験に緊張した「お馬さんコーナー」



「ねえ、ここにいるんじゃない？」

り、期待は膨らむばかり。気になる成果のほどは：「採れました！」たくさんのワラビが。残念ながら、目的のつちのこは発見することができませんでしたが、袋いっぱい山の野菜を手にした参加者の表情は、山菜狩りを楽しんだ満足感と、自然を体感した充実感で満ちているようでした。

五月三日、東白川村の大イベントであるつちのこフェスタが、中川原水辺公園など子ども対象のコーナーも充実。もちろん、大人の楽しめる内容もあり、バザーの「飛騨牛串焼き」は十五分待たなければ買えないほどの人気。午後に行われたアームレスリング大会では、子どもの部よりも、大人の部が大盛り上がりで、男と男の真剣勝負に、ステージには大きな人だかりが出来ていました。一方、このイベントの目玉である「つちのこ搜索」には約百人が参加し、親田のつちのこ神社から伝承の館までの区間を歩きながら搜索しました。昨年「つちのこ発見？」と世間を騒がせた岡山県吉井町の搜索隊の協力もあり



▲「捕まえろー」マスつかみの様子

話題集まれ!

さらに充実 “おばちゃん”の味

東白川村の「西の玄関口」として期待が寄せられています。



新設された加工棟の中

今回新たに整備されたのは、調理室にあたる加工棟、年間を通して常温なので漬物などの保管に最適な地下式貯蔵庫。そして川に面した東屋も新設されました。これらを整備したことにより「調理場が広くなって使い勝手が良くなった」「これからが楽しみだね」と美味作のみなさんには大好評。そんな作り手の「喜び」が料理にも表われてくることでしょう。



「これからも頑張ってください。」

「おばちゃん」のお馴染みの白川茶屋が「新山村振興農林漁業対策事業」の補助を受けて施設の拡充を図り、四月十日にその竣工式が行われました。

式典には、工事関係者や地元のみなさんなど約五十人が参列。席上、施設管理委託書が農業婦人「美味作」会長の安江律子さん（柏本）に交付されました。

地域のふれあい 五加地区の敬老会



▲さあ、みんなで一緒に指遊び

四月二十二日、五加婦人の会が主催する「敬老会」が五加センターで行われました。二年に一度開催されているこの敬老会は、五加地区に住む七十四歳以上のみなさんを招待し、演芸を見ながら食事を楽しんでもうらうもの。演芸は全て有志によるもので、小学生の踊り、マジックショー、三味線などが披露されました。そのなかでも、主催者である婦人の会の皆さんが七福神にふんじた「昭福音頭」が好評で、「おひねり」が飛んでくるほどの盛況ぶりでした。

当日、招待された方からは「多くの人に会って話しができるのが嬉しいですね」「二年に一度しかないけど、楽しみにしています」との声が。

正座が苦痛な方のために、椅子と机が用意されているなど、会場の随所に主催者側の気づかいが見られ、「ふれあい」を感じる敬老会でした。

やっぱり ココが落ち着くね

総会後の懇親会は、まるで同窓会のような雰囲気。終始笑い声が絶えず、会場のあちこちで話に花が咲いていました。



「おーい、こっち、こっち」

さつの中で桂川正治会長は「発足して十年が経ち、少々マンネリ化している感もありますが、今日の総会にご出席していただいた皆さんのように意欲的な方々がいるのも事実です。これからも皆さんと一緒に中京村人会を盛り上げていきたいと思えます」と熱く語られました。

議事の後には、五加柏本出身の山本銃一郎さん（尾張旭市在住）が描いた絵画「秋景」が村に贈呈されました。



◀「秋景」を村長に手渡す山本さん

平成三年に設立した東白川中京村人会が、今年で十年を迎えました。その記念総会が四月二十二日、故郷である東白川村のはなのき会館別館で行われ、村人会の会員と村内関係者、合わせて約七十人が出席。あい

なごやか村の『人情報』

お便り



東白川を離れて

多治見市北陵中学校 教諭 川口 珠世



東白川のみなさん、こんにちわ。小中学生のみなさん、お元気ですか。東白川を離れ、早1ヶ月が過ぎてしまいました。すべての片付けを終え、村を出た3月31日の朝、辺りは雪で真っ白でした。「これが名残雪か…」なんて思いながら多治見へと向かいました。

引越して間もないある日、新しい勤務校の先生にこんな質問をされました。「岐阜のどこがいいの？海もないし、山ばかりじゃん」と。そこで私が出した、というよりも自然に出てきた答えが「人がいい」でした。大学時代にお世話になった方々にはもちろん、東白川で出会った方々には本当によくしていただきました。こんな私が教師として5年目を迎えられるのは、東白川で出会った子どもたちのおかげです。今さらながら、感謝感謝です。

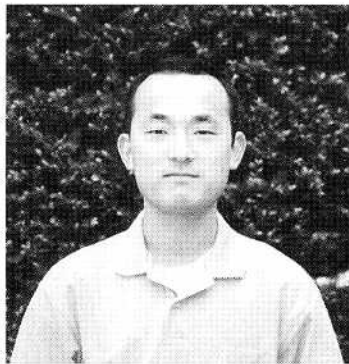
東白川を離れ、豊かな自然だけでなく、人々の暖かさも東白川の大きな魅力であったと改めて感じています。みなさん、どうぞお元気で。またいつかお会いできる日を楽しみにしています。東白川にも是非おじゃまさせていただきたいと思っています。ありがとうございました。

田口 洋介 さん

(神土中谷・25歳)

東白川村森林組合 勤務

がんばり屋さん



○仕事について
同じ職場の皆さんには、いつも助けられています。明るく楽しい職場の雰囲気感謝しています。

○結婚について
自分に合った人が現れればその時にしたいです。

○異性の好きなタイプ
一緒にいて、明るく楽しく話せる人がいいですね。

○趣味は
一年前から始めた、パソコンでのメールやチャットに夢中です。

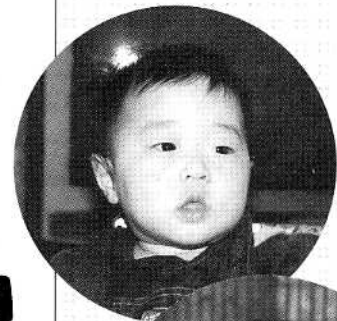
※東白川村森林組合に勤めて今年で六年目、仕事に意欲を燃やす若者を紹介しましょう。



わが家のスター



このコーナーの子どもたちみな同い年。
10年後、20年後「広報」をみればわろ！
1歳のあの子の顔が...



▲ 安江 柊哉 ちゃん(上)
豪馬 ちゃん(下)
(明凡さん・孝子さん=曲坂)

みんな仲間だ!

戸籍の窓 4月1日～4月30日

(敬称略)

●いつまでもおしあわせに

{村雲 滝夫(陰 地)
{安江 睦美(黒 淵)
{安江 康二(曲 坂)
{古田 奈美(平)

●おくやみ申し上げます

安江 英幸 69歳(中 通)
田口 研治 92歳(大明神)

安江 寛さん、真由美さん夫婦
(陰地)

2 ツー
ショット
新婚さん



▲9月には、パパとママになるお二人

今月は、三月四日に結婚された陰地の安江寛さん・真由美さんご夫婦を訪ねました。共通の友人に紹介されて交際が始まったお二人は、知り合った瞬間からお互いを意識していたとか。東白川村と愛知県高浜市という少し距離のある恋愛でしたが、奥さんに

夢中なご主人にとってその距離は障害にはならなかったようです。

新生活が始まり「今は特別にお互いを意識しなくなった」と話されるお二人ですが、「わがままなところがいい」と話すご主人に「私のわがままに付き合ってくれる我慢強いところが好きです」と奥さん。結婚して一緒に過ごす時間が多くなり、ケンカになることもしばしばあるようですが、ご主人が「気づくといつも怒られてます」と話せば「怒られる原因を作るのは誰かな?」と奥さん。

お二人の絶妙な言葉のやりとりが夫婦漫才のような明るいご夫婦でした。

職場から



ショッピングプラザ風花屋

村内初の集合型共同店舗として3月23日にオープンした風花屋を訪ねました。

この共同店舗の計画が始まったのが平成六年。竣工までに七年という年月を費やした甲斐があり、順調にスタートしました。

田口社長は「地域の皆さんのご支持がいただけるよう努力していきます」「サービス向上のために社員研修にも力を入れています」と取り組みも意欲的。「風花屋を一言で言い表すと?」と訪ねると、「…それはお客さんに決めていただきたいですね」と。

地域に密着した店舗を目指す「風花屋」に期待が集まっています。

ホットアングル



第三セクターである「ふるさと企画」の十周年記念イベントが、四月二十九日に中川原水辺公園で行われました。各種バザー、フリーマーケットや、「ふるさとクイズ」「丸太切り大会」



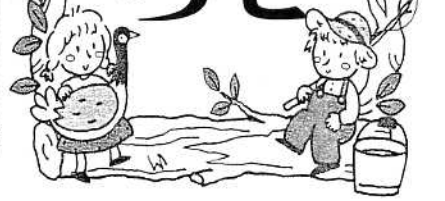
会場(ステージ前)の様子



▲みんな真剣。丸太切り大会

など誰でも参加できる遊びが盛りだくさん。会場からは、歓声があがり、笑い声が響きわたる。参加者の表情には、真剣さと笑顔があふれています。

おしらせ



ぐるっと可茂ん
まちめぐり参加者募集

さあ、可茂の歴史を探りにでかけよう！

- 受講資格 / 可茂地区に在住・在勤または通学者
- 受講料 / 一、五〇〇円
- 申込締め切り / 五月三十一日
- 内容 / ☆尾崎遺跡と古代の生活・六月二十四日(十三時～十五時半) みのかも文化の森にて
- ☆坂祝の古墳・七月十四日(十時～十二時) 坂祝町中央公民館にて
- ☆蘭丸の実像にせまる・九月九日(十時～十二時) 兼山町中央公民館にて
- ☆旗本大嶋氏の支配について・十月二十一日(十時～十二時) 川辺町中央

平成十三年度山地災害防止キャンペーン

より安全で安心できる暮らしのために。



- 公民館にて ☆大山白山神社の歴史十一月十一日(十時～十二時) 白川町町民会館にて
- 問合せ先 / 東白川村教育委員会 0574(78)3111

- 期間 / 平成十三年五月二十日(日)～六月三十日(土)
- 実施事項 / 広報活動・山地防災の情報収集強化・地域の取組み推進

自衛官募集



- 防衛庁では、平成十三年度の二等陸・空士を募集します。(七月採用)
- 受付期間 / 平成十三年六月中旬まで毎日
- 募集資格 / 日本国籍を有し、十八歳以上二十七年未満の男子
- 試験期日 / 第一次試験

「ストレスに強い体をつくらう」

保健婦
だより

栄養素の中には、ストレスを防いだり、心身の疲労をとるために役立つものがたくさんあります。次の栄養素は、とくにストレス解消に効果があります。積極的に食べて、ストレスに負けない心身を養いましょう。

ビタミンB1 ビタミンB1は、疲労物質である乳酸を除去し、疲れを取り除きます。

ビタミンB1の多い食品(豚肉、レバー、玄米、ごま、ピーナッツなど) ▼調理の際、加熱は短時間で▼ねぎ・にらと一緒に食べると効果的。

ビタミンC・ビタミンA 身体の抵抗力を高めるためのホルモンをつくる。

ビタミンCの多い食品(パセリ、ピーマン、小松菜、苺、柿、ジャガイモなど) ▼できるだけ生で食べる▼煮る・茹でるよりも「蒸す」調理方法が、おすすめ。

ビタミンAの多い食品(うなぎ、レバー、人参、かぼちゃ、しその葉、パセリなど) ▼油を使った調理方法を▼加熱してカサを減らし、たくさん食べよう。

本

人権擁護委員の日



六月一日は、人権擁護委員の日です。

「二十一世紀は人権の世紀。未来の入り口は、わかりあう気持ちです。」
本村には東白川村長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護

『「仕事」、「子供」、両立ってどうやんねん?』

大谷由里子 著

一生仕事をしたいという女性にとって、結婚や子供がその障害になるなんて、アホらしいことだと私は思う。だけど、自分で解決しなければ誰も解決なんてしてくれない。失敗しながらでもいいから、仕事も家庭も子育ても体当たりで生きていきたいと思う。そしてとことん人の「ココロの元気」にこだわろう。元「吉本興業マネージャー」からの提案です。



社協から

社協会費にご協力ください

6月は社会福祉協議会の会費納入月です。

事務嘱託員(組長)さんを通じて毎年納入頂いています社協会費は、地域の福祉活動等に活用させていただきます。

なお、昨年も多くの方にご協力いただきました1世帯2口運動を、今年も進めていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

ありがとうございました

御寄付 (4/30現在) (敬称略)

【社会福祉協議会】

清拭用布=田口恵津(平)
浴用タオル=稲垣民子(陰地)
タオル=安江チサト(平)
タオル=加茂地区更生保護婦人会
古切手=おたのしみ会(神付)
古切手=匿名

古切手=安江敏宏(黒淵)
古切手=今井愛子(大沢)
現金20万円=田口迪夫(大明神)
現金600円=伊藤タニ(柏本)

【みつば保育園】

雑巾17枚=五加婦人の会

【越原保育園】

雑巾17枚=五加婦人の会

【東白川小学校】

雑巾20枚=五加婦人の会

【東白川中学校】

雑巾20枚=五加婦人の会

【東白川病院】

現金10万円=安江宏寿(中通)

【社会福祉事業指定】

現金20万円=田口邦久(平)
現金3万円=栗本房枝(柏本)

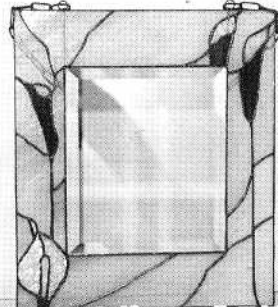
- 開催日時/平成十三年六月七日(木)~平成十三年七月十四日(土)の毎週木~土曜日
- 対象/一般成人
- 参加費/一万八千円
- 申込方法/わくわく体験館
- ステンドグラス入門講座

ガラス工芸講座

「わくわく体験館」



委員がおりますので、お気軽にご相談ください。相談は無料で秘密は守られます。
氏名/中島葵一(西洞)
安江登美子(陰地)



ステンドグラスの作品例

●締め切り/平成十三年五月二十六日(土)
●その他/同日時での「吹きガラス入門講座」や六月三日には「父の日のプレゼントを作ろう」など多彩な企画を用意しています。

自動車税について



「自動車税は期限までに納めましょう」

毎年五月は、自動車税を納めていただく月です。自動車税は、四月一日現在、自動車を所有している方に課税され、税額は、自動車の種類、用途などによって異なります。納税通知書がお手元に届きましたら、お近くの銀行、農協、郵便局などの窓口で納めてください。期限は五月三十一日(木)です。

生涯学習あれこれ

▼ある調査で、東京都の中・高校生に「あなたに心の居場所がありますか」と質問したら、4人に一人が「心の居場所はない」と答えたそうです。そして、居場所があると答えた子どもたちに「それは、どこですか?」と、尋ねると「自分の部屋で、一人で居るとき」という回答がかなりあったそうです。▼外で遊ぶ子どもたちの声が聞こえなくなったと言われています。テレビゲームが流行し、少子化がそれにさらに拍車をかけたのかもしれませんが、外へ出なくなった子どもたちは、人間関係を築いていく力を失いつつあるように思えてなりません。▼家庭の中でさえ、人間関係が希薄になってきてはいないでしょうか?家庭が、家庭としての機能を果たさなくなり、その一番の被害者に子どもたちがなっているのかもしれませんが▼ところで、みなさん。毎月第3日曜日は何の日かご存じですか?家庭が、家庭としての機能を発揮するために、この日を見直していきたいと考えています。(教育委員会)

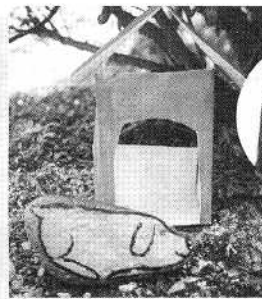
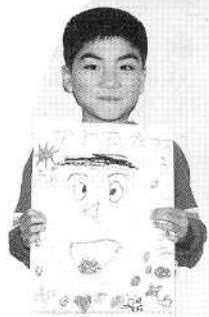
私の作品

「僕の顔、私の顔」

▼熊沢実侑さん（黒淵）
東白川小学校1年生



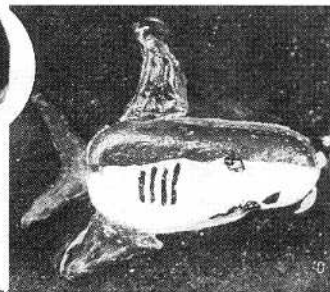
▲河田達郎くん（西洞）
東白川小学校1年生



◀「平和な犬の午後」
安江里奈さん（下親田）
東白川中学校1年生



「暗闇のハンターだけど…」▶
安江典貴くん（大明神）
東白川中学校1年生



短歌



カアテンを開ければ春の雪降り寒さ忘れて驚き見入る
 降り立てば「ブーゲンビリア」に「ハイビスカス」雪国出て来て突如南国
 早春の浅き陽を受け母子草黄色きつぼみ寄りそいで咲く
 薄物を縫ふ絹針のぎこちなく老いてこわばるわが指先は
 告げたきを抱き来し墓処七年に名の連らなるをそと撫で見る
 穿かせても穿かせて尚靴下を脱ぐ児の丸き足の赤さよ
 氷張る水底にじっとする鯉の背びれの凍傷白く哀れに
 山峡に雪消え残るわが里に早咲き梅は春を告げおり
 「あやまちを繰り返すな」と訴える像が指す空青く澄みたり
 杖つきて歩く姿を写されておこつてみしがつい笑いたり
 村捨てし人の屋敷のそのままに庭は荒れつつ木草芽吹けり
 何としても耐えねばならぬこの痛み魔物の如きもの持つこの身
 曆では啓蟄と言つ一日を雪降り止まず糸吐くこく
 久々に湯舟につかり病後の肌に触れつつ老を噛みしむ
 頬撫でる風のぬるるべは偲びおり放流釣りの鱒の虹いろ
 一本を狭庭に植えて石楠花の根つき難しと聞けば見守る
 陽春の息ふきささやく白川の汚れし海へ流れ惜まず
 遅雪に食む餌無きか庭に来て枯れた菜莖の実を小鳥啄む
 あな嬉し淡路の女孫に吾が曾孫宿りしとう春の便りに
 落のとうの味噌和え口にほろ苦く食欲さそう春残き日を
 日々巡り裏の畑も温もりてポット仕立ての「豌豆」移植す
 ※皆様の作品をお寄せ下さい。原稿は毎月二十日までに
 越原 安江嘉久一宛にお出し下さい。

古田 清美
 田口かずみ
 三戸 きり
 安江 節子（平）
 古田 緑
 今井 米子
 早瀬 久子
 樋口敬一郎
 今井 光彦
 安江 節子（親田）
 安江 龍玉
 安江 嘉子
 小林 道子
 安江とくよ
 安江 守平
 安江嘉久一
 安江 乙村
 荻田 良香
 浅安江 澄
 今井 かな
 伊藤 美枝

こぼれ話

▼「郡上の八幡 出て行くときは 雨も降らぬに袖しぼる」という郡上節（かわさき）の歌詞の意味を、映画「郡上一揆」を見て改めて考えました。▼責任者は極刑と定められていたが、一揆も直訴も合法的な活動と認められていました。もし、非合法活動だったらどんなことがあっても押さえつけられていたでしょう。▼困窮する仲間を助けるために極刑を覚悟で、郡上を旅立つ人と見送る人たち。その袖は涙で濡れていました。▼明治以降の日本の発展の原動力を、江戸時代の人々の志と学問の高さに求める見方がありません。郡上節はそんなことも教えてくれるようです。

人口の動き

—4月末住民登録人口から—

世帯数	894	世帯
人口	3,123	人
転入	16	人
転出	15	人
出生	0	人
死亡	2	人

先月と比較して1人減
 昨年同月と比較して7人減

広報ひがししらかわ 5月号 2001.5.15

発行／東白川村役場 ☎0574(78)3111
 岐阜県加茂郡東白川村神土548
 印刷／下呂印刷株式会社